

福祉常任委員会

開催日	令和5年9月8日
時間	午前9時30分～午後1時51分
場所	委員会室
出席議員	山内 徳彦、浅妻 奈々子、久野 茂、高橋 哲生 岡山 克彦、小崎 進一、土本 千亜紀 (伊藤 嘉起議長)
欠席議員	なし
出席理事者	永田市長 葛谷副市長 河口企画部長 岩田総務部長 石田市民環境部長 加藤健康福祉部長 三輪会計管理者 飯田総務部次長兼財産管理課長 辻総務部次長兼収納課長 松村市民環境部次長兼生活環境課長 吉野健康福祉部次長兼子育て支援課長 古川健康福祉部次長兼健康推進課長 岡田人事秘書課長 林企画政策課長 沢田企業誘致課長 服部財政課長 藏城市民課長 浅野保険年金課長 梶浦産業課長 下村西枇杷島市民サービスセンター所長 石田清洲市民サービスセンター所長 佐藤春日市民サービスセンター所長 鈴木社会福祉課長 寺社下高齢福祉課長 井上市民課課長補佐 清水市民課課長補佐 岡田保険年金課課長補佐 犬飼保険年金課課長補佐 米沢生活環境課課長補佐 岡田社会福祉課課長補佐 石田高齢福祉課課長補佐 幸村子育て支援課課長補佐 高山子育て支援課課長補佐 高木健康推進課課長補佐 坂下健康推進課課長補佐 黒川代表監査委員 吉田監査委員事務局長

関 係 職 員	後藤議会事務局長 鹿島議会事務局次長兼議事調査課長 炭竈議事調査課係長
議案又は協議事項	1. 福祉常任委員会付託案件
備 考	傍聴者 なし

(時に午前 9時30分 開会)

福祉常任委員会委員長 (山内 徳彦君)

それでは、定刻となりましたので、ただいまから、福祉常任委員会を開会します。

去る6日の本会議において、福祉常任委員会に付託となりました議案等について審査します。

当委員会に付託された所管は、市民環境部及び健康福祉部です。

日程としましては、本日、市民環境部を審査して、12日に健康福祉部を審査したいと思いますがいかがでしょうか。

(「異議なし」 の声あり)

福祉常任委員会委員長 (山内 徳彦君)

御異議はございませんので、本日は市民環境部を、12日に健康福祉部を審査するよう進めさせていただきます。

それでは、ただいまから審査に入るわけですが、質疑者あるいは答弁者は、必ず挙手をしていただき、指名の後、名前を名乗ってから質疑あるいは答弁に入ってくださいようお願いいたします。

各委員の質疑におかれましては、簡明で議題の範囲を超えない発言となるように心がけてください。なお、発言が明確な錯誤、趣旨不明瞭、不適切と判断した場合は、委員長において議事整理を行う場合もありますので、御承知おきください。

また、御自身や他の委員の質疑が終了した後、関連質問を行う場合は、その旨を宣言し、内容もそれに基づくよう心がけてください。

はじめに、認定第1号 令和4年度清須市一般会計決算認定について、所管ごとに、歳入、歳出、続けて説明をお願いします。

藏城市民課長。

市民課長 (藏城 浩司君)

市民課の藏城です。

認定第1号 令和4年度一般会計歳入決算のうち、市民環境部の所管分につきましては、私のほうから一括して御説明いたします。

それでは、令和4年度清須市歳入歳出決算書の18ページ、19ページを御覧ください。

13款分担金及び負担金、1項負担金、2目衛生費負担金、予算現額2千514万3千円、収入済額2千489万5千846円、1枚はねていただきまして、20、21ページを御覧ください。

い。1節保健衛生費負担金2千489万5千846円のうち、備考欄の2行目、斎苑施設周辺環境改善費負担金2千343万4千86円です。

14款使用料及び手数料、1項使用料、3目衛生使用料、予算現額24万円、収入済額28万円、1節保健衛生使用料です。

4目農林水産業使用料、予算現額20万8千円、収入済額24万1千770円、1節農業使用料です。

5目商工使用料、予算現額1千830万5千円、収入済額1千994万4千640円、1節商工使用料です。

2項手数料、1目総務手数料、予算現額2千368万7千円、収入済額2千272万5千516円、1節総務管理手数料35万1千416円のうち、備考欄の1行目、自動車臨時運行許可手数料31万4千250円と、1枚はねていただきまして、22、23ページを御覧ください。3節戸籍住民基本台帳手数料1千916万6千500円です。

2目衛生手数料、予算現額1億5千905万1千円、収入済額1億5千651万1千30円、1節保健衛生手数料281万6千430円のうち、備考欄の1行目、新川墓地清掃管理手数料42万7千円と2節清掃手数料1億5千369万4千600円です。

15款国庫支出金、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金、予算現額4億7千56万5千円、収入済額4億7千393万2千円、1枚はねていただきまして、24、25ページを御覧ください。1節総務管理費補助金4億5千150万7千円のうち、備考欄の1行目、社会保障・税番号制度システム整備費補助金737万7千円と5行目、社会保障・税番号制度システム整備費補助金（繰越事業費充当財源）294万8千円と2節戸籍住民基本台帳費補助金2千242万5千円です。

一番下段になります、4目商工費国庫補助金、予算現額1千309万7千円、収入済額1千249万8千125円、1枚はねていただきまして、26、27ページを御覧ください。1節商工費補助金です。

3項国庫委託金、1目総務費委託金、予算現額72万2千円、収入済額68万3千円、2節戸籍住民基本台帳費委託金65万3千円です。

2目民生費委託金、予算現額1千181万2千円、収入済額1千222万1千576円、1節社会福祉費委託金、1千193万5千756円です。

16款県支出金、1枚はねていただきまして、28、29ページを御覧ください。1項県負担

金、1目民生費県負担金、予算現額10億9千631万6千円、収入済額10億9千467万7千93円、1節社会福祉費負担金のうち、備考欄の1行目、国民健康保険保険基盤安定負担金2億25万4千449円から、3行目、後期高齢者医療保険基盤安定負担金1億636万3千7円までです。

2項県補助金、2目民生費県補助金、予算現額5億4千130万1千円、収入済額4億8千302万3千398円、1節社会福祉費補助金のうち、備考欄の1行目、福祉医療費支給事業補助金1億7千980万3千円と、2行目の後期高齢者福祉医療支給事業補助金5千210万4千円です。

1枚はねていただきまして、30、31ページを御覧ください。

3目衛生費県補助金、予算現額3千590万6千円、収入済額3千2万6千150円、1節保健衛生費補助金のうち、備考欄の1行目、住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金109万8千円です。

4目農林水産業費県補助金、予算現額2千346万5千円、収入済額1千988万1千540円、1節農業費補助金のうち、備考欄の1行目、農業委員会交付金176万7千円から、4行目の国有農地等管理処分事業事務取扱交付金7万7千円までと、10行目の農地利用最適化交付金9千394円と11行目の農業委員会情報収集等業務効率化支援事業費補助金（繰越事業費充当財源）6万1千996円です。

5目商工費県補助金、予算現額1千940万1千円、収入済額1千795万400円、1節商工費補助金です。

1枚はねていただきまして、32、33ページを御覧ください。

3項県委託金、1目総務費委託金、予算現額1億6千477万6千円、収入済額1億6千295万574円、4節統計調査費委託金のうち、備考欄の1行目、人口動態調査事務市町村交付金7万4千446円と、2行目の人口動向調査事務市町村交付金7万4千円です。

3目衛生費委託金、予算現額24万8千円、収入済額24万8千913円、1節保健衛生費委託金です。

1枚はねていただきまして、34、35ページを御覧ください。

18款寄附金、1項寄附金、5目商工費寄附金、予算現額110万円、収入済額110万円、1節商工費寄附金です。

1枚はねていただきまして、36、37ページを御覧ください。

2 1 款諸収入、3 項貸付金元利収入、1 目貸付金元利収入、予算現額1 億2 千3 6 9 万3 千円、収入済額1 億7 2 3 万6 千4 9 7 円、収入未済額1 千6 3 2 万3 千4 0 7 円、1 節貸付金元利収入のうち、備考欄の1 行目の金融信用貸付金収入2 0 0 万3 8 円と、2 行目の商工業振興資金収入1 億5 0 0 万8 千6 6 9 円です。

5 項雑入、1 枚はねていただきまして、3 8、3 9 ページを御覧ください。2 目雑入、予算現額1 0 億3 千3 1 0 万1 千円、収入済額9 億8 千5 2 3 万5 7 1 円、収入未済額5 千7 4 4 万8 千3 9 円、3 節民生費雑入のうち、備考欄の下から4 行目、後期高齢者医療広域連合派遣職員人件費戻入金5 0 8 万7 千7 5 8 円と、1 枚はねていただきまして、4 0、4 1 ページを御覧ください。4 節衛生費雑入のうち、備考欄の3 行目、不法投棄未然防止事業協力金3 8 万5 千4 6 9 円から、1 0 行目の廃油売却代金1 2 万8 千7 0 0 円までと、5 節農林水産業費雑入のうち、備考欄の1 行目、農業者年金事務委託金1 0 万4 千1 0 0 円から、4 行目の農業体験塾参加料8 万円までと、6 節商工費雑入2 0 4 万6 千2 0 7 円です。

令和4 年度一般会計歳入決算のうち、市民環境部所管分につきましては、以上です。

引き続き市民環境部歳出決算につきまして、各担当課より御説明いたします。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

藏城市民課長。

市民課長（藏城 浩司君）

引き続きまして、市民課所管分の歳出について、御説明をいたします。

歳入歳出決算書5 2、5 3 ページを御覧ください。

2 款総務費、3 項戸籍住民基本台帳費、1 目戸籍住民基本台帳費、予算現額1 億9 千5 3 6 万2 千円、支出済額1 億8 千9 7 3 万7 6 3 円、1 節報酬から1 8 節負担金、補助及び交付金までです。主なものとしましては、マイナンバーカード交付費、窓口管理費です。

市民課所管分につきましては、以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

浅野保険年金課長。

保険年金課長（浅野 英樹君）

保険年金課の浅野でございます。

保険年金課所管分について、御説明させていただきます。

5 8、5 9 ページを御覧ください。

3 款民生費、1 項社会福祉費、1 目社会福祉総務費、予算現額 3 億 2 千 7 百 4 万 7 千 6 百 5 十 5 円、支出済額 3 億 5 千 4 百 3 万 8 千 6 百 3 十 6 円、1 節報酬から 6 0、6 1 ページを御覧ください。2 7 節繰出金までです。

保険年金課所管部分につきましては、5 8、5 9 ページにお戻りいただきまして、備考欄最下段の国民年金費 1 億 8 千 6 百 7 千 4 百 5 十 円。6 0 ページ、6 1 ページを御覧ください。上から 2 行目、国民健康保険特別会計繰出金 6 億 4 千 1 百 5 万 5 千 6 百 4 十 4 円、1 6 行目、後期高齢者医療特別会計繰出金 7 億 6 千 6 百 2 十 0 万 7 千 3 百 4 十 3 円です。

6 2、6 3 ページを御覧ください。

4 目福祉医療費、予算現額 8 億 1 千 7 百 1 万 4 千 2 百 円、支出済額 7 億 1 千 3 百 7 万 9 千 4 百 2 円、8 節旅費から 2 2 節償還金、利子及び割引料までです。繰越明許費 2 百 3 十 1 万円は、令和 5 年 7 月から子ども医療費の支給対象を高校生等の通院費まで拡充するため、システム改修費に要する経費の一部について、令和 5 年度に行うものでございます。

支出の内容としましては、備考欄の医療費支給事務費、子ども、障害者、精神障害者、母子・父子家庭、後期高齢者福祉の各医療の支給等でございます。

保険年金課所管分は、以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

松村市民環境部次長兼生活環境課長。

市民環境部次長兼生活環境課長（松村 和浩君）

生活環境課の松村でございます。

引き続きまして、生活環境課所管分の歳出について、御説明いたします。

7 4、7 5 ページをお願いいたします。

4 款衛生費、1 項保健衛生費、3 目環境衛生費、予算現額 1 億 7 千 8 百 2 万 8 千 円、支出済額 1 億 7 千 6 百 0 万 9 千 9 百 2 十 円、8 節旅費から、1 枚はねていただきまして、7 6、7 7 ページをお願いいたします。1 8 節、負担金、補助及び交付金まででございます。生活環境課所管分の主なものにつきましては、斎苑施設費 8 千 9 百 7 万 3 千 5 百 0 十 3 円の五条広域事務組合斎苑施設負担金、斎苑施設周辺環境改善費のうち、下から 2 行目の野田町公会堂整備費補助金 1 億 0 千 0 万 円と、一番下の行の地区倉庫等整備費補助金の 4 百 9 十 5 万 5 千 9 百 4 十 0 円でございます。

次に、4 目公害対策費、予算現額 2 百 7 十 9 万 4 千 円、支出済額 2 百 3 十 6 万 9 千 4 百 1 十 1 円です。7 節報償費から 1 8 節負担金、補助及び交付金までの公害対策費で、内訳といたしましては、地盤沈

下、河川水質、臭気、自動車騒音等の調査にかかる委託料でございます。

続きまして、2項清掃費、1目清掃総務費、予算現額2億1千443万円、支出済額2億1千443万円、18節負担金、補助及び交付金で、五条広域事務組合清掃処理負担金でございます。

2目塵芥処理費、予算現額10億7千745万3千336円、支出済額10億4千692万1千176円、7節報償費から18節負担金、補助及び交付金まででございます。主なものは、ごみ収集処理費9億6千211万5千377円でございます。

続いて、3目し尿処理費、予算現額8千164万7千664円、支出済額8千164万7千664円、12節委託料及び18節負担金、補助及び交付金でございます。主なものといたしましては、し尿処理費8千164万7千664円でございます。

生活環境課所管分につきましては、以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦でございます。

続きまして、産業課所管分について、御説明させていただきます。

78ページ、79ページをお開きください。

5款労働費、1項労働諸費、1目労働諸費、予算金額201万7千円、支出済額200万円、20節貸付金、金融信用貸付預託金200万円でございます。

続いて、6款農林水産業費、1項農業費、1目農業委員会費、予算現額448万円、支出済額443万8千432円、1節報酬から18節負担金、補助及び交付金まででございます。

2目農業総務費、予算現額4千212万5千円、支出済額3千901万6千219円。1節報酬から18節負担金、補助及び交付金まででございます。そのうち、市民環境部所管の主なものにつきましては、農業情報公開システム導入にかかります農家台帳費210万3千200円でございます。

1枚おめくりいただき、80、81ページをお開きください。

3目農業振興費、予算現額517万8千円、支出済額508万734円、10節需用費から18節負担金、補助及び交付金までです。主なものにつきましては、農業振興対策費217万7千530円、市民農園管理費271万4千263円でございます。

1段下がりにまして、7款商工費、1項商工費、1目商工総務費、予算現額4千520万4千円、

支出済額4千517万4千140円、2節給料から18節負担金、補助及び交付金まででございます。

市民環境部所管分の主なものは、商工費65万2千140円でございます。

続いて、2目商工業振興費、予算現額2億9千313万2千円、支出済額2億7千737万8千225円。

1枚おめくりいただき、82、83ページを御覧いただきますようにお願いします。

1節報酬から20節の貸付金まででございます。主なものにつきましては、地方創生推進交付金を活用したまち・ひと・しごと創生総合戦略推進費2千692万5千166円、プレミアム分を上乗せしました商品券の販売を行いました、清須げんき商品券発行費1億762万8千581円でございます。

続いて、3目観光費、予算現額1億912万7千円、支出済額1億368万1千860円、1節報酬から18節負担金、補助及び交付金まで、主なものにつきましては、清洲城や清洲公園、古城跡公園、清洲ふるさとやかたの管理費、今年初めに行いました大河ドラマスペシャルトークショー開催に伴います大河ドラマどうする家康推進費を含む観光振興費でございます。

最後に、4目消費者行政推進費、予算現額256万3千円、支出済額241万8千559円、1節報酬から18節負担金、補助及び交付金まででございます。

令和4年度一般会計歳入歳出決算のうち、市民環境部所管の説明は、以上でございます。御審議のほど、よろしく申し上げます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは、質疑に入りますが、質疑についてはページごとに行います。

最初に、歳入の20ページ、21ページ、質疑のある方の挙手を求めます。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ないようですので、22ページ、23ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ないようですので、24ページ、25ページ。

よろしいでしょうか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

では次、26ページ、27ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ないようですので、28ページ、29ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは、30ページ、31ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

32ページ、33ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

34ページ、35ページ。

よろしいでしょうか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

36ページ、37ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

38ページ、39ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

では、歳入最後の40ページ、41ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ないようですので、歳出に入ります。

歳出の52ページ、53ページ。

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

住民基本台帳費と窓口費について、お伺いさせていただきたいと思います。この主要政策成果報告書の66ページ、67ページ付近も一緒にお伺いさせていただきたいと思います。

まず、こちらのマイナンバー交付費のところですが、マイナンバーの一番直近で結構です。この清須市におけるマイナンバーの交付率を教えてくださいませんか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

藏城市民課長。

市民課長（藏城 浩司君）

市民課の藏城です。

マイナンバーカードの交付率ですが、直近、一番最新の8月末の交付率で76.9%になっております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

ありがとうございます。昨年度、ポイントがつくということで、非常にマイナンバーの申請率も上がったと思います。また、マイナンバーのひもづけで現在、全国でのトラブルが相次いだということでありましたし、また、国のほうからも、マイナンバーに関してはしっかり点検をしていく、総点検をしていこうということで打ち出しがあったと思いますけれども、このマイナンバーに関してのトラブル等、本市においては、特に何か気になる点とか、もしあれば教えてくださいませんか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

藏城市民課長。

市民課長（藏城 浩司君）

マイナンバーのひもづけのトラブルですが、この秋から、国のほうが総点検を行うということではあるんですが、その前に事前の調査がございまして、ひもづけの手順などの調査がありました。

その中で、本市で事前調査の段階で問題がないということが確認されたため、この秋からの総点検の対象となる事務はなかったような状況でございます。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

ありがとうございます。

本市におきましては、窓口等でのトラブルがなかったということで大変安心しましたけれども、マイナンバーを申請して持ったりすることが、本当に安全ということをしっかり皆さんに周知していただくことも今後、大事かと思しますので、また、その点も併せてお願いしたいと思えます。

あと何点かですけれども、昨年、令和4年度に関しては、申請率、交付率を上げようということで、市民課のほうの窓口のほうとしても、土日の窓口の開設とか、また、市のイベント等でもマイナンバーの申請を行っていただいておりますけれども、こちらのほうは、一定の効果はありましたでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

藏城市民課長。

市民課長（藏城 浩司君）

昨年度行いました出張申請等につきましては、日曜日にまず市役所から出向いて、外の施設等出張申請を行いました。5日間開催しまして、その中で300件の申請を受け付けております。

また出張申請とは別に、市役所の市民課窓口で日曜日に開設をしまして、それも昨年度、5日間ほど申請の受付を行いました。そちらのほうは82件の申請を受け付けておりまして、全体で382件の申請の受付をさせていただいた状況でございます。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

ありがとうございます。土本です。

平日、申請に来れない方にとっては、土日とか市のイベントが開催されるお休みの日に申請とか行っていただいたのは、非常に便利に感じたと思われまして、今後、ポイントとかはつかない

にしても、まだ、お持ちじゃない方、今後、このマイナンバーカードというのは、この後、必要になってくるカードだと思います。昨年は、土日の窓口開設だったり、市のイベントで出張申請を行ったということでしたけれども、今後の対応、今年度もし何か予定されていること、もし何か行っていることがあればお聞かせいただけますでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

藏城市民課長。

市民課長（藏城 浩司君）

今年度につきましても、交付率を上げる取組といたしまして、平日ですと、申請のサポート、申請をしたい方が窓口でこちらで写真を撮って、申請の手続を行わせていただくということにも取り組んでおります。

また、体に不自由がある方だとか高齢の方、そういう方で市役所に出向けないだとか、自分で申請ができない方についての申請をどのようにやっていくかということは今後、考えていかないといけないと思っております。今年度も国の補助金を活用しまして、そういうこちらから出向いて申請を受け付けるというような事業も今後、行っていく予定でございますので、どういった方を対象に申請をやっていくかということは、ちょっと今後、まだ今、検討しているところではございます。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

こちらの窓口等に出向けない方に、またそういった市役所のほうの方から出向いていただけるということで大変心強く思いますので、また御苦勞をおかけするかもしれませんが、寄り添った対応をお願いしたいと思います。

このマイナンバーに関連しまして、ちょっとお聞きしたいことがあります。今後、令和4年度の施政方針にもありましたけれども、「オンライン窓口、また書かない窓口を順次、導入していく」というふうに発表されております。こういったオンライン窓口、また書かない窓口導入については、ちょっとスケジュール的なこととか、どんな感じでやっていかれるのか、分かっているところで教えていただければと思います。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

藏城市民課長。

市民課長（藏城 浩司君）

この書かない窓口につきましては、10月2日月曜日から運用を開始する予定でございます。

こちら証明書の申請だとか転入、転出などの異動届の際に、マイナンバーカードだとか運転免許証をお持ちの方であれば、タブレットを利用しまして、タブレットのカメラで読み込むことで、申請書に記入する内容を写し込むことができます。それで情報を取り込むことで、申請者の各負担を軽減することができるものでございます。

まず、申請書等の記入が困難な方を対象に、職員が聞き取りを行いながら申請の受付をしてまいります。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

ありがとうございます。土本です。今後こういったことを、最初は、何か導入後は大変なのかもしれないですけども、やはりせっかくマイナンバーカードをお持ちの方が、これだけ8割近くなってきましたので、また、しっかりこういったことも窓口でやってるよということもしっかりアピールしながら、また、職員の方の負担も少しずつ軽減できるような周知をしていただければと思います。

あと、もう一つですけど、今年度、令和4年度から新たに取組をしていただきましたこの窓口の関連で、お聞かせいただきたいです。

お悔やみコーナーを週2回、開設をされておりましたけれども、どのくらいの方が実際、利用されたかということと、また反響はどうだったか、分かる範囲内で教えていただけますでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

藏城市民課長。

市民課長（藏城 浩司君）

令和4年4月から、お悔やみコーナーのほうを開設させていただきまして、今、火曜日と木曜日の週2日、午前と午後で2組、1日4組ずつ御予約を承って、申請のほうを、手続のほうをさ

せていただいております。

令和4年度の実績になりますが、238件の利用がございました。この4月から8月の件数でも100件の窓口での取扱いをさせていただいておる状況でございます。

利用者の方のお声というかですね、お悔やみコーナーは個別の部屋に御案内をさせていただいて、そこでお待ちいただくことで、手続が必要な担当部署の者が出向きまして、いろいろな申請をさせていただくというところで、あちこちに窓口ごとに動かなくても大丈夫ということで、助かりましたということで、評価というか、お声をいただいている状況でございます。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

たくさんの方が1年間に利用されたということで、大変このコーナーをつくっていただいて、ありがたく思っています。

以前、こういうコーナーがなかったときは、もう窓口の端から端まで順番に行って、すごく時間がかかったということをよく聞かせていただくこともありましたし、また、実際にお悔やみコーナーを利用された方からも、自分がずっと同じ場所で座っていて、職員の方が順番にお部屋に来てくださって、とても手続も簡単にできたということで、喜びの声もいただいております。お部屋もしっかりお悔やみコーナーということで、ドアのところにも貼っていただいておりますので、またこういったことがありますということも皆さんに知っていただきながら、引き続き、続けていきたいと思っております。

あと、もう一点、最後です。この成果報告の67ページのところに、窓口管理費のところ、証明書の発行件数が5万3千322件とありますけれども、令和3年、昨年度5万6千620件ぐらい発行されてました。三千件ぐらい発行部数が減ったと思うんですけども、今マイナンバー等を使ってコンビニ交付も様々できるものもありますので、実際にコンビニ交付というのは、この発行枚数が減っているのと、コンビニの交付が今度増えてるとかというのは、やはり関係がありますでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

藏城市民課長。

市民課長（藏城 浩司君）

委員おっしゃるように、証明書の発行枚数につきましては、コンビニ交付が実際増えているのは事実でございます、令和3年度のコンビニ交付の実績では全体の7.9%だったものが、令和4年度には14.3%まで伸びております。

あと、窓口のほうで証明書の発行が少なくなっているというのは、いろんな手続等で住民票の添付が必要がなくなっている申請も増えてきてございますので、そういったもので減ってきているものだと、こちらとしては考えております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

分かりました、ありがとうございます。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは52、53ページ。

高橋委員。

高橋哲生委員

私も窓口管理費のところでは質問させていただきます。

民間委託して、サービス向上ということが目的だということなんですけれども、以前も一般質問をさせていただいたんですけど、パスポートの交付、こういったことの事業の範囲を広げることについての検討について、何かありますでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

藏城市民課長。

市民課長（藏城 浩司君）

パスポートの申請の受付を市役所のほうで行うというところで、権限移譲をする形にはなるんですが、以前、委員の一般質問でも御答弁させていただいているんですが、本市としましては、旅券センターが名古屋の駅前というところで、立地的には近い場所にあるというところと、旅券センターのほうですね、市役所の窓口より若干遅い時間まで受取りができたりだとか、受取りま

での期間が若干短いというところで、利便性としては、やはり旅券センターを利用させていただくほうが、利便性が高いのではないかなと思っております。

また、近隣の市町でもですね、ちょっと取り組んでいるところも、まだ少ない状況ではございますので、市民課としましては、近隣の状況、動向を注視しながら、旅券の事務については研究をしてまいりたいと思っております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

高橋委員。

高橋哲生委員

前回の何年前にやったかは分かりませんが、同じような答弁だと思うんですけど、この清須市でやるというのは、紛れもなく利便性が高いと思いますので、サービス向上という意味では、こういったことも、ここでやるんだという意気込みで、また検討していただければと思います。

よろしくをお願いします。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

他に52、53ページ。

よろしいでしょうか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

では、58、59ページ及び60ページ61ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは、62、63ページ。

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

1点だけお伺いさせていただきます。

62、63ページの福祉医療費の不用額のところで、ちょっとお聞かせいただきたいんですけども、9千957万572円ということで、不用額として上がっています。こちら扶助費ということで上がっておりますけれども、結構、大きな金額なので、ちょっと不用額としては、これ

はなぜ不用額になったのか、すみません、教えていただけますでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

浅野保険年金課長。

保険年金課長（浅野 英樹君）

保険年金課の浅野でございます。

福祉医療の予算の立て方なんですけれども、もともと令和2年度の実績を基にして、令和3年の見込み、令和4年の予算という形で予算のほうを計上させていただいております。プラス令和4年度につきましては、高校生の入院の補助も含めておりますので、その分を見込んでおりました。

ただ、実績としましては、そこまで上がらなかったということで、お支払いのほうが、子ども医療だけではなくて、ほかの障害福祉とか母子、後期、全て同じような形で予算のほうを計上させていただいております。

全体で9千万円余ったという形なんですけれども、実際に1月、2月の季節性の病気とかを見越して予算を組んでおりましたが、そこまで伸びなかったというふうな感じで分析しております。結果、実際に不用額として上がってしまったという形になっております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

季節性の例えばインフルエンザとか、そういうのが、もしかしてたくさん皆さんかかってしまって、増えてしまうかもという想定で、いろいろな予算を立てられていくので、今年は予算を立てたけどそこまで皆さん、医療費を使わなかったということの理解でよかったですか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

浅野保険年金課長。

保険年金課長（浅野 英樹君）

はい、そのとおりでございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

分かりました、ありがとうございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ほかに、62、63ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

では、74、75ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

次に、76、77ページ。

小崎委員。

小崎 進一委員

小崎です。

河川環境美化について少しお伺いしたいです。

去年はコロナ禍で中止になったということで、今年9月3日の日に河川美化が行われたと思うんですけども、地元のほうだと結構、皆さん参加していただいていた状況がありまして、市の方も何か回っていただいていたのかなと思うんですが、市全体として、そこら辺で、今どんなふうなのかというのを、多いのか少ないのかというか、感想だけ聞かせていただけるとありがたいです。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

松村市民環境部次長兼生活環境課長。

市民環境部次長兼生活環境課長（松村 和浩君）

生活環境課の松村でございます。

昨年度は、河川美化が春と秋と2回あったんですけども、春のみ開催させていただきまして、ちょっと秋のほうは、またコロナが増えたということで中止させていただいております。

昨年度は、春ですけども2千200人ほどの御参加いただきました。今年につきましても、春秋、今回やらせていただきましたけども、春のほうがちよっと多くて参加のほうがあったと思います。秋口はちょっと暑かったということもありまして、たくさんの方に参加していただいたん

ですけれども、春よりは少ないかなというようなイメージで思っております。地元のほうもたくさんの方に参加いただきまして、ごみ回収、地元のほう回らせていただきましたけれども、結構、出ておりましたので、たくさん参加いただいていたと思っております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

小崎委員。

小崎 進一委員

あともう一点、ごみの量って、最近、増えてるのか減ってるのか。そこら辺も分かれば。感覚でいいですけども。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

松村市民環境部次長兼生活環境課長。

市民環境部次長兼生活環境課長（松村 和浩君）

美化の関係のごみということですか。

小崎 進一委員

はい。

市民環境部次長兼生活環境課長（松村 和浩君）

昨今は、暖かいということもありまして、草の伸び等もございまして、ごみ等もちょっと多いかなというふうには思っております。

以上でございます。

小崎 進一委員

はい、ありがとうございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ほかに76、77ページ。

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

ごみのところで、何点かお聞きさせていただきたいと思います。青い本の228ページのところでですけども、ごみ収集処理費のところで、何点かお伺いさせていただきたいと思います。

毎年、年々ごみの量が、処分量が減ってきていると思うんですけども、家庭の可燃ごみだっ

たりとか不燃ごみだったりとか、令和3年に比べますと様々いろいろな皆さん、また市民の方の御努力によって、ごみのほうが少なくなってると思うんですが、1点増えてる項目がありまして、昨年もそうだったと思うんです。この事業系の可燃ごみというのが、令和3年度が2千780tぐらいだったんですけど、今年度2千800tぐらいで増えているということなんです。この事業系の可燃ごみが増えるというのは、どういった何か背景とかがありますでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

松村市民環境部次長兼生活環境課長。

市民環境部次長兼生活環境課長（松村 和浩君）

生活環境課の松村でございます。

議員おっしゃるとおり家庭の一般ごみは減少してるんですけども、事業系の可燃ごみ、令和3年度と比べまして、令和4年で約40tほど増えております。

特に市内をみますと、何か店舗が増えたとか、そんなようなイメージはございませんので、既存の店舗から出てるごみが増えているのかなというふうには感じております。

そうすると、コロナが明けまして、皆さん、そういった飲食店だとかに行かれる回数が増えて、それに伴ってごみが増えているのではないかというふうに考えております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

ありがとうございます。土本です。

ちょっとコロナも落ち着き始めて、いろいろな活動が活発になったので増えたんじゃないかというこの理解ですね。分かりました。

あとすみません、続けて、何点かお伺いさせていただきたいと思うんですけど、同じく青い本のほうで235ページです。浄化槽の清掃費の補助金というところでお伺いさせていただきます。

こちらの令和3年度に比べますと、補助の件数の申出というのが約400件ほど減ってきてはいるんですけども、これは、減ってきた理由というのは、やはり下水道の工事が完了して供用開始となったためで、少し400件ほど減ってきたということで理解すればよろしいでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

松村市民環境部次長兼生活環境課長。

市民環境部次長兼生活環境課長（松村 和浩君）

生活環境課の松村でございます。

はい、議員おっしゃるとおり、下水道の供用開始になりますと、翌年度以降、補助金のほうが申請できませんので、その分が減っているのかなと思いますし、あと住宅の建て替えだとか取壊し等で、浄化槽が減ったりだとかしてるのではないかというふうに考えております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。ありがとうございます。

下水道が供用開始されれば、こういった申請もなくなるのは当然の話だと思います。当初、令和4年度に関しては、7千700件ほど見込みということで予算を立てられたと思うんですけど、予算を立てられたときの件数よりは、実際に申請があった件数が若干多かったんですけども、これはどのようにお考えでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

松村市民環境部次長兼生活環境課長。

市民環境部次長兼生活環境課長（松村 和浩君）

例えば、新築されて、その年は清掃されませんが、翌年度以降、清掃が始まりますので、そういった件数が増えたのではないかというふうに考えております。

あと、そうですね、啓発をさせていただいておりますので、併せてそういったので増えているのではないかというふうに考えております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。分かりました、ありがとうございます。

最後にもう一点、ごみのところでちょっとお聞かせいただきたいと思います。

この決算書の76、77ページのところで、先ほども不用額のところでお聞きしたんですけども、ごみの処理のところでも不用額が3千万円ぐらい残っているということで、こちらの書類

のほうに上がってます。結構、3千万円というのも大きな金額だと思うんですけど、この不用額の内容というか、なぜ不用額になったかというのを教えていただけますか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

松村市民環境部次長兼生活環境課長。

市民環境部次長兼生活環境課長（松村 和浩君）

生活環境の松村でございます。

不用額の3千53万2千160円でございますけれども、内訳といたしましては、需用費の2千38万6千円218円の事業費になりますけれども、こちらのほうにつきましては、ゴミ袋の作成費になります。作成費で予定している作成をさせていただいてまして、入札差金等があったかと思えます。ただ、ゴミが急に増えたとか、急に作らなければいけないというふうで、ゴミ袋の作成費を残したということで不用額というふうになっております。

もう一つ委託料のほうで、973万9千173円という不用額が出ておりますけれども、こちらのほうは、回収させていただきましたゴミ処理費の費用になります。ゴミが減ってるということで、見込み違いということもあるでしょうけれども、ましてや減らさせていただいて、急にゴミが増えると不足するということもいけませんので、この件で残させていただいて、不用額というのが発生してしまったというような状況でございます。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。分かりました。ありがとうございます。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ほかに、76、77ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

では次、78、79ページ。

浅妻副委員長。

浅妻 奈々子副委員長

浅妻です。

食育推進費について伺いたいと思います。こちらの青い本の238ページの事業内容について伺いたいと思います。食育関係、本当にいろいろやっていただいているんですけども、3番の食育推進事業の保育園の事業について伺います。

サツマイモの収穫体験ですとか宮重大根の収穫体験をやっていただけてまして、本当に、子どもたちが自分たちで作って収穫をするというのは、一番の食育につながるなと思っているんですけども、ここで見ると、今回であれば「芳野保育園児に」というふうに書かれてまして、宮重大根ほうも「ネギヤ、桃栄、新清洲保育園児」というふうに書かれていて、全園ではないんですけども、これは今はどのような計画でやられてるのでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦でございます。

こちらの事業につきましては、特にサツマイモ、こちらにつきましては、数に限りがありますので、これも市内の保育園、子育て支援課のほうと相談をしまして、1園ずつにさせていただいております。

また、宮重大根の収穫体験につきましても、これは食育ボランティア、食育の事業に協力いただいております農家の皆さんの善意と協力が必要になりますので、昨年度はネギヤ、地区としては植えてる場所が近いということで毎年やらせていただいているんですけど、昨年度については2園を選定をさせていただいたというところでございます。

今年につきましては、やはり全園というのは、協力いただく農家さんの負担がかなり大きいので、今年については約半分、五、六園のほうを予定をしております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

浅妻副委員長。

浅妻 奈々子副委員長

ありがとうございます。

それはどちらも五、六園ということになるのでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

宮重大根だけが五、六園になります。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

浅妻副委員長。

浅妻 奈々子副委員長

浅妻です。

では、サツマイモのほうは、また1園ずつ回っていくというようなことになるのでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

はい、そのとおりでございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

浅妻副委員長。

浅妻 奈々子副委員長

分かりました。

やはり子どもたちも喜んでますし、保護者の方からもやってほしいという声だったり、1園ずつ回ってしまうと、やはり当たらない子どもができてしまうというところがありますので、そこら辺を何とか全園の子どもたちが当たれるようにしていただきたいなと思っております。

宮重大根の場合だと、半分の園がやれるということですので、例えば年中さんと年長さんで、2年スパンで回したら、全園児が当たるのかなと思うんですけれども、そういったあたりも工夫してやっていただけるといいなと思います。

あとは、そのボランティアの方々の協力も要ると思うんですけれども、恐らく畑の土地であったりとか作付の仕方みたいなものを工夫すれば、もう少し広げられるのかなとも思いますので、是非子どもたちの体験を増やしていただけますように、これは要望で終わりたいと思います。

ありがとうございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ほかにありませんか。

久野委員。

久野 茂委員

久野です。

農業費全般の関連でちょっと伺います。

今日、沢田課長に御出席していただいているんですが、清洲の土田飛行場地区の民間開発、これよろしいですか、関連で質問でして、委員長。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ちょっとそれは総務のほうの所管になると。

久野 茂委員

農業の関連で、農地の関連で駄目ですか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

では、農地に関して、お願いいたします。

久野 茂委員

沢田さんいいですか。農地、水田、43haの民間開発が、今、進められてますよね。これは市始まって以来の大きな開発で、市民の皆さんも興味を持ってみえるか関心があります。

これ今、地権者の方と同意がどのぐらい今あるんですか、ちょっとお聞かせください。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

沢田企業誘致課長。

企業誘致課長（沢田 茂君）

企業誘致課の沢田です。

土田・上条地区の地権者数につきましては、今のところ211名でございます。

あともう一点が、同意のパーセントとしましては、今、211名中136名の方が同意してます。率としましては、64.5%になります。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

久野委員。

久野 茂委員

これ64.5%、現在、開発は何%まで行ったらやるのですか。

それと、これは期限というのは切っているんですか。

2点お願いします。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

沢田企業誘致課長。

企業誘致課長（沢田 茂君）

企業誘致課、沢田です。

パーセントとしましては、100%の同意が得られるまで、事業化というのはする予定はございません。

あと期限につきましては、今のところのスケジュールですが、令和4年、令和5年、令和6年の3か年で、その同意を集めていくという予定になっております。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ここでストップということ。

久野 茂委員

駄目ですか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

はい、すみません。申し訳ありません。

続きまして、78、79ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは次、80、81ページ。

久野委員。

久野 茂委員

市民農園、成果報告書の242ページに載っているんですが、20か所492区画、これは1画当たりの面積というのは決まってるんですか。みんな一緒ですか、ばらばらなんですか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課長の梶浦でございます。

区画の面積については、決まっておりません。地区によって、場所によって異なっております。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

久野委員。

久野 茂委員

これすみません、利用者は429名、これは全員、市内の方ですか。市内の方でなければ借りられませんか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

原則、市内在住の方に限っております。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

久野委員。

久野 茂委員

なぜお聞きしたかという、前からですけど、耕作放棄地が増えてるんですよね。それでこういう市民農園か何かを増やして、それで解決するとは思いませんけど、少しは解決するんじゃないかと思って、清須市民の方じゃなくて、ほかの市の方にも貸出しというのは検討されてませんか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

まず、耕作放棄地を市民農園にということでしたが、耕作放棄地の多くが、連絡がつかない方がほとんどでございます。

また、市民農園の運営につきましては、経費も人件費も職員の負担もかなり大きいものがございますので、当然、税金を使った事業になりますので、原則市民だけということで、厳守していきたいというふうに考えております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

久野委員。

久野 茂委員

区画数が今、20か所。これってずっともう大分前から市民農園でありますよね。

これは増えてるのか減ってるのか、どっちなんですか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

市街化区域の清洲とか新川地区になるんですけども、年々、返却の希望が出ておりまして、数は減っております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

久野委員。

久野 茂委員

今、返却と言われましたけど、その返却された区画のところは、どうされてるんですか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

昨年度も寺野地区、新川なんですけども、返還がございました。その方々につきましては、近隣の希望を取って、他のレジャー農園に回っていただくというところで、十分満足いただいているというふうに認識しております。

実際、言いますと、一人1区画というのが原則になっておるんですが、従前から一人2区画使ってる方もみえますので、そういった方に1区画返却いただいたりして、調整をしながら返却された農園の利用者については、そのまま引き続き継続して使っていただけるような努力をさせていただいております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

久野委員。

久野 茂委員

返却云々ですけど、これは区画数492区画、これは今、全てがあれですか、きちんと整備されてるんですか。さっきのあれじゃないですけど、区画放棄とか何かいうのはあるんですか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

現況、ほぼ95%以上、埋まっております、若干、空いてるところがございます。

そういった所につきましては、シートをかぶせて、雑草が繁茂しないように対策のほうは取っておるような状況でございます。

以上でございます。

久野 茂委員

ありがとうございました。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ほかに80ページ。

小崎委員。

小崎 進一委員

今、ほとんど久野さんと同じ話なんですけど、今現状、どんどん、何ていうんでしょうか、温暖化というか、非常に今年も暑い日が続いて、なかなか畑の仕事というか、何ていうんでしょうか、水がないとなかなかやれない状況で、多分、今、春日のところに関しては水道があるのかなと思うんですけれども、今後、こういった気象が続くと、なかなかそういう作物を育てるのに、新たな何か考えるとかというのはあるんでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

今の御質問については、レジャー農園の御質問だと認識しております、現状、水が引いてあるのが宮重と、あと新川の一部に井水があります。そういった点で、ほとんどのところが、水は持参いただくというところが原則になっております、水の利用については、必要性は十分認識はしてるんですけれども、やはり経費が大分かかりますので、今のところ利用者に、借りるときに水のほうは自分で確保してくださいということで、周知をさせていただいております。そのところ、どこをやっていくのかということも出てきますので、今のところ、その2か所以外のところに整備のほうは考えておりません。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

小崎委員。

小崎 進一委員

はい、分かりました。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ほかに80、81ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは、82、83ページ。

岡山委員。

岡山 克彦委員

清須げんき商品券発行関係でちょっとお聞きしたいんですけど、これは非常に、市の施策としては、すごくいいと思うんです。

今年度、令和4年度の254ページの成果を見まして、担当課はどう思ってますか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

清須げんき商品券の発行事業につきましては、令和4年度から、市長にも御理解いただきまして、何とか小さなお店に元気を出していただくということで、お店を限定するマル得店舗の専用券というのを、1次販売のみですが500円付与させていただきました。

そういった点で、かなり実績としまして小さなお店、ほとんどが大手スーパーとかコンビニ、ドラッグストア、大型店舗などで使われる方が多いんですけども、そういったところの改善がされておりまして、令和4年度につきましては、全体の換金総額の中の76.5%が大手のところで行われたという実績になっております。

その数字につきましては、その前年度の数字が83%だったことから、改善がされているのではないかとこのところでございます。

また、細かく全てのマル得店舗の取扱店を調べるのが、ちょっと難しかったので、一部になりますが、総じて売上げのほうは上がっているというところと、商品券の利用率も大分、上がっているという数字が出ておりますので、こういった点で、小さな店舗にはかなり効果があったのではないかとこのように認識しております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

岡山委員。

岡山 克彦委員

岡山です。

今、課長が言っていたようにマル得関係ですね、これは店舗数の取扱件数も上がってます。ただ、令和3年度の成果表から見ますと、販売の数が2千冊ぐらい下がってますし、額として1千万円ぐらい違うんですね。せっかくこういういい施策をやっているもので、やはり年々、年々、増えていってもいいと思うんですけど、その辺、私はちょっと、広報や何かに引換券や何か入ってるんですけど、その周知が十分じゃないかなという点もありますが、その辺どうやって考えてますか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

引換券につきましては、今年度事業はもう既に8月で終わっております。委員がおっしゃるように、まだまだ御存知ない方が見えるというのは認識しておりますが、8月中の引換券、「1次販売が終わります」というところの中で、ない方はかなりの人数を御連絡いただきまして、個別に対応させていただいて、世帯分離の方とか商品券が入ってなかったという方には、全てお送りしておりますので、できる限りの努力をさせていただいているという認識でございます。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

岡山委員。

岡山 克彦委員

是非とも、こういう施策はいい政策ですもんで、もうこれ毎年、毎年、うちは特にそうか分からないけど、待ってるんですね。やはり、こういうものをせっかく利用できるように、広報なりいろいろやってもらってますけど、できる限り周知してもらおうようによろしくお願いします。要望です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

小崎委員。

小崎 進一委員

小崎です。

観光誘客促進費についてお尋ねします。「きよすイルミ2022」では期間中、大変、大勢の方に御来場いただいたものと思っております。

そこでお尋ねいたします。

イルミネーション効果として、はじめに、期間中の清洲城の夜間営業における入場者数とふるさとのやかたの売上げについてお尋ねいたします。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦でございます。

昨年度、「きよすイルミ2022」、こちらのほうの清洲城の夜間営業では、期間中、延べ15日間行いまして、6千952名の入場がありました。うち、カウントした夜間の入場者数については2千484人ということで、約35%が夜間に入場していただきました。

また同時に、7月にリニューアルしましたふるさとのやかたにつきましては、11月と12月で421万2千円という売上げになりました。実際が一番、ふるさとのやかたの売上げが多いのが、桜の開花時期になりまして、前後してしまいますけど、4月と3月の合計が392万6千円だったということから、その2か月を上回っているという数字になっておりますので、イルミについても、ふるさとのやかたの売上げに大分、貢献したのではないかというふうに考えております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

小崎委員。

小崎 進一委員

一定の効果はあったということですが、財源では本市の一般会計はもとより、県費を活用、協賛金募集など、担当課である産業課においては、財源確保に大変、御尽力いただきました。

本年度は、更に清洲城公園エリアにおけるイルミネーションの拡大、また、清洲城庭園や芸能文化館での装飾展示など、昨年度より更に充実した内容でのイルミネーションになるとお聞きしております。内容を充実させるということは、それなりにお金もかかることになると思いますので、財源確保が更に重要だと感じます。

そこで質問しますが、令和4年度の協賛金額と件数をお聞かせください。また、本年度の協賛

金を募集にするに当たり、協賛金額を増やすための工夫をされることがあれば、お聞かせください。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦でございます。

昨年度の協賛の応募実績でございますが、83件、3種類ございましたけども、142万4千円という実績になりました。今年度につきましては、今、募集をしております、少し内容も変えて行っておりますが、より多くの方に向けて、協賛金を集めることが必要だという認識の下に、現在、既に集まっているのが、昨年度が142万4千円でしたので、そのぐらいは集まっております。

ただし、目標は200万円に置いておりますので、そういった意味で、今月13日に観光協会の方になります、中日新聞の紙面、名古屋の市民版と尾張版の方に、イルミの協賛募集広告を掲載したいというふうに考えておまして、200万円以上の協賛金を集めたいというところが願望でございます。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

小崎委員。

小崎 進一委員

よろしく願いいたします。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ほかに。

高橋委員。

高橋 哲生委員

観光のところで御質問させていただきます。

清須市の観光の目玉としては、間違いなく清洲城が軸となって取り組んでいらっしゃることは承知しておるんですけど、この清洲城から周辺の美濃路であるだとか、朝日遺跡であるとか、ぐると周遊できるような観光の展開というのが必要だと思うんです。

その中で、美濃路の観光振興について、合併以来、間もなく20年たとうとしてるんですけど、まだまだ弱いなあという感じはしておるんです。やっていただいているのは十分、ガイドブックだとか、お祭りに対しても御支援いただいているのは承知しておるんですけど、まだまだできることがあると思うんです。

ビジョンであるだとか、意思であるだとか、もっとこう清須市が示していただきたいと思っておるんですけど、そこら辺は観光課、産業課のほうではどのようにこれ、あまりやはり清洲城が軸になってるので美濃路ということが出てこないんですが、どうお考えなのか、お伺いします。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦でございます。

旧美濃街道の観光振興につきましては、私どもも重要な観光資源というふうには認識しております。そういった中で、一昨年度作成しました市の観光協会の冊子等では、北部ルート、南部ルートということで分けさせていただいて、美濃街道も重要な拠点として掲載をさせていただいております。

ただし、委員よく御存知のとおり、美濃路については道路形態とか建物の形態に大きく左右されますので、その中で、私ども今、空き店舗の活用というところで飴茶庵と一休庵の運営をしっかりとやるということと、あとガイドボランティアさんには、美濃街道を入れたガイドコースの作成依頼を常時、設定をしていただいているところでございます。

そういった中で、今後とも美濃街道については、そういった情報発信でしっかり入れていきたいというふうに考えておりました、予算を伴うこととなりますけども、行く行くは、レンタサイクルも私ども広げたいという意向はありますので、そこは検討してまいりたいというふうに考えております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

高橋委員。

高橋 哲生委員

いろいろお考えでやっていただいているのも理解しておるんですけど、もう一つ強い後押しがで

きるようなことを是非企画していただきたいと思います。

具体的には、今やはり観光というと、飲食だとか魅力的な店舗だとかそういうものが必要だと思います。そういうものが今、空き店舗の民間のリノベーションとかで育ってきている土壌はあります。以前には、空き店舗のリノベーションに対する補助というのは、一旦あった時期があったんですけど、それは打ち切りになって、その復活が今こそ必要ではないかと思っていますので、そちらのほうも是非考えていただきたいのと。

もう一つ、これは生涯学習には話はしておるんですけど、問屋記念館、駐車場がございません。これも観光と文化、そういった文化、歴史のあれですね、両方兼ねてるといいますので、そういった予算がかかることですが、そういった後押しがないと、どんどん希望を持って展開していきませんので、是非また御検討いただきますように、強力に進めていただきますようお願いいたします。

続けていいですか。

それと、尾張西枇杷島まつりのところでちょっとお伺いしたいんです。今年も、露天商は一部復活して開催されましたけど、花火はまた今年もできませんでした。令和2年からずっとですね、令和2、3、4、5と4年間、花火がない状態で、今年は特に市民の方からも「何でやらないんだ。」というようなお声もたくさんあって、もちろんそれは、当局も御承知かと思います。それには工事の関係だとか、あと梨泰院の事故の兼ね合いだとか、いろいろあった中での苦渋の判断だということも承知しております。

是非とも来年こそは、5年ぶりに復活をしていただきたいというのが市民の大きな大きな熱望なので、当局のほうもいろいろ考えていただいておりますけど、今までの、来年の希望を持って復活できることに関する展望というか、御検討されてる状況とかあれば、お示しいただきたいと思います。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦でございます。

来年度の西枇杷島まつりにつきましては、現段階では、コロナ感染症の取扱いも変わりましたので、全ての祭りを元に戻すという意味では、打ち上げ花火を含めて、準備をしたいというふうを考えております。

それには、予算のこともあるんですけども、まず、今年、中止した理由の1つは、工事の関係で安全性が保てないというところでございました。現在も枇杷島橋架け替えが進んでおります。現状、通ると、やはりいろいろな問題が見えてきます。歩行者が通る橋の上の所は、かなり高い位置になりますので、そのあたりの懸念とか、様々な懸念が出てまいります。

来年については、希望としては、実施したというふうに考えておりますが、やはり、毎年12月頃に主催者であります振興会の皆さんに御審議をいただいて決定しておりますが、まずは安全第一で、事故があってはもう二度とできなくなりますので、そのあたりを大事に決定をしていきたいというふうに考えております。

また、予算につきましても、警備費のほうが大分、新聞等で御存知だと思んですけど、財源確保も含めて警備のほうが大分、お金がかかっております。そのあたりのことも、協賛を集めるということも大事だと思っておりますので、その辺にも注力しながら、慎重に決めていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

高橋委員。

高橋 哲生委員

ありがとうございます。乗り越えなければならない課題はたくさんあると思いますけども、是非また、市民の皆様の5年ぶりの喜びにつながるように、また後押しを御検討、お願いいたします。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

すみません、ちょっと戻りますけど、清洲城の関連で何点かお聞かせいただきたいと思います。青いほうの253ページのところです。

先ほども小崎委員のほうからも、様々売上げの状況とか聞いていただきましたけれども、令和4年度しっかり予算を立てて、この清洲城周辺、また、ふるさとのやかたの改修等でこういった所で滞在時間を多くしてもらって、売上げにつなげていきたいということで、今、お話を聞いて

ますと、春の桜の季節だとかイルミネーションの季節には、非常に売上げがあったということで、非常に一定の効果があったんだなということは今、承知いたしました。

令和4年度の最初に、市長の施政方針の中にもありましたけれども、こういった清洲城の周辺の情報、今、若い方たちが情報発信力が高いということ、また、女性にしっかり発信をしていきたいんだということがありました。こういった発信に関しては、どのようなことを具体的に行われましたでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦でございます。

情報発信につきましては、先ほども答弁させていただいた中にありましたが、観光協会が主体になりますが、観光冊子を作成をしまして、また、昨年度については、特にイルミネーションになりますけども、情報発信としてLINE広告を初めて行いました。

また、そのイルミネーションの時期に合わせて、LINE広告の効果も知りたいというところで、スタンプラリーを始めまして、その結果としましては、昨年度、スタンプラリーの参加者数で142名の参加をいただきました。達成者が142名ということで、その中で、女性が約56%の80名が達成者でした。

また、年齢別では、40代以下を私ども目指していたわけですが、40代以下の年齢の方が83名で、60%以上の方が40代以下だったという結果が出ております。そういったところでも、SNS等を活用しました広告というのは、非常に大事だと思っております、これも観光協会になりますが、今後、Instagramなんかを使いましたSNSを活用した情報発信を検討していきたいなというふうに考えております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

若い方たちは、SNSで全て情報を得るといぐらい本当に敏感に反応される方が多いです。また、こういったLINE広告だったりとかInstagramを使って集客をしていくというのは、

新しい来場者というか、見に来てくださる方の増加にもつながると思いますので、映えるような素敵な発信を是非お願いしたいです。

あと最後、もう一点ですけれども、同じく青い本のほうで255ページのところで、先ほどもイルミネーションのことを聞かれておりましたけれども、昨年からはまったというので、非常にたくさん見に来てくださったというのも実際、感じましたし、この近辺でイルミネーションをやっている所はありますけど、プロジェクションマッピングをやっている所って、ちょっとあまり私もそう思い浮かばないんですが、実際、私も初めて昨年、プロジェクションマッピングというのを実物を拝見させていただいたんです。せっかくこういったお城に何か映し出すという、とても魅力あることだと思いますので、今年も是非期待をしております。

今年度も間もなく「きよすイルミ」の季節になり、計画されていると思うんですけれども、今年はこのことをちょっとやっつけていこうということ、もしあればお聞かせいただければと思います。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦でございます。

今年度の「きよすイルミ」につきましては、日程的には11月11日土曜日から12月25日月曜日までの期間で、清洲城のプロジェクションマッピングを再び中心に、エリアを少し拡張しまして実施をさせていただきたいと考えております。

大きく変わる点につきましては、清洲城と清洲ふるさとのやかたを、昨年度は週末だけでしたが、月曜休館日以外の全ての日程で、夜間営業は行いたいというふうに考えております。

また、それに向けて、清洲城の入場者数の増加と滞在時間を延ばしていただく、また、やかた等での消費を目指して、芸能文化館の中にも入っていただきたいというところで、黒木書院などで名古屋の専門学校の生徒さんの造形物を展示して、またライトアップをしようというような試みを考えております。

また、消費等につきましては、昨年同様にキッチンカーを平日を含めて、全て誘致したいと考えております。土日週末だけになりますけれども、民間の事業者さんと協力をいただきながら、ミニマルシェなどの開催を予定をしております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。ありがとうございます。

今年もまた盛りだくさんの予定をされているということで、非常に楽しいイベントになると思いますので、清洲城でこういうことやってるよというのを、もうとにかく広く皆さんに知っていただくのが、やはり集客効果にもつながって、また皆さんいろいろなものを買って、そこでお金を落としていくと思いますので、是非たくさんの方に知っていただくような、できることは全てやっていただいて、この清洲城、この清須市の観光を是非盛り上げていただければなと思います。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ここで11時15分まで休憩とします。

（ 時に午前11時00分 休憩 ）

（ 時に午前11時15分 再開 ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

先ほどの歳出の82ページ、83ページ、ほかに御質問のある方。

（ 「なし」の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ないようですので、次に、認定第2号 令和4年度清須市国民健康保険特別会計決算認定について、歳入、歳出、続けて説明をお願いします。

浅野保険年金課長。

保険年金課長（浅野 英樹君）

保険年金課の浅野でございます。

認定第2号 令和4年度清須市国民健康保険特別会計決算認定について、御説明いたします。

令和4年度清須市歳入歳出決算書116ページ、117ページを御覧ください。

歳入です。

1款国民健康保険税、1項国民健康保険税、1目一般被保険者国民健康保険税、予算現額13

億2千726万9千円、収入済額12億9千510万3千903円、不納欠損額2千639万5千792円、収入未済額2億6千890万188円、1節現年課税分と2節滞納繰越分です。収入済額のうち、過誤納金還付未済額は290万7千700円です。

2目退職被保険者等国民健康保険税、予算現額3千円、収入済額29万5千567円、不納欠損額4万481円、収入未済額31万2千348円、1節滞納繰越分です。現年課税分の徴収率は92.62%、滞納繰越分の徴収率は、一般と退職合わせまして26.35%となりました。

2款国庫支出金、1項国庫負担金、1目療養給付費等負担金、予算現額1千円、収入済額はありません。1節過年度分でございます。

3款療養給付費交付金、1項療養給付費交付金、1目療養給付費交付金、予算現額1千円、収入済額はありません。1節過年度分でございます。

4款県支出金、1項県交付金、1目保険給付費等交付金、予算現額40億2千766万5千円、収入済額40億6千267万9千43円、1節普通交付金分と2節特別交付金分です。主な内容は、被保険者にかかる療養の給付費等に要する費用で、普通交付金として39億9千247万5千43円です。

2目財政安定化基金交付金、予算現額1千円、収入済額はありません。1節財政安定化基金交付金です。

5款財産収入、1項財産運用収入、1目利子及び配当金、予算現額1千円、収入済額1円、1節利子及び配当金です。

6款繰入金、1枚はねていただきまして、118ページ、119ページを御覧ください。1項他会計繰入金、1目一般会計繰入金、予算現額6億4千27万3千円、収入済額6億4千15万5千644円、1節職員給与等繰入金から6節その他繰入金までで、一般会計からの繰入金です。

7款繰越金、1項繰越金、1目繰越金、予算現額9千843万9千円、収入済額9千843万9千339円、1節繰越金です。

8款諸収入、1項延滞金、加算金及び過料、1目延滞金、予算現額2千円、収入済額661万4千212円、1節一般被保険者延滞金と2節退職被保険者等延滞金です。

2項雑入、1目滞納処分費、予算現額1千円、収入済額はありません。1節滞納処分費です。

2目一般被保険者第三者納付金、予算現額1千円、収入済額860万4千972円、1節一般被保険者第三者納付金です。

3目退職被保険者等第三者納付金、予算現額1千円、収入済額はありません。1節退職被保険

者等第三者納付金です。

4目一般被保険者返納金、予算現額1千円、収入済額390万6千55円、1節一般被保険者返納金です。被保険者からの過年度分医療費等の返還金です。

5目退職被保険者等返納金、予算現額1千円、収入済額はありません。1節退職被保険者等返納金です。

6目雑入、予算現額1千円、収入済額はありません。1節雑入です。1枚はねていただきまして、120、121ページを御覧ください。

収入済額合計は、61億1千579万8千736円です。

歳入の説明は、以上でございます。

1枚はねていただきまして、122、123ページを御覧ください。

歳出です。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費、予算現額6千371万9千円、支出済額5千954万363円。1節報酬から13節使用料及び賃借料までです。

2目連合会負担金、予算現額90万8千円、支出済額88万5千540円、18節負担金、補助及び交付金です。

2項徴収費、1目賦課徴収費、予算現額319万6千円、支出済額217万7千674円、10節需用費から12節委託料までです。

2目滞納処分費、予算現額2千円、支出済額はありません。10節需用費と11節役務費です。

3項運営協議会費、1目運営協議会費、予算現額35万1千円、支出済額34万3千435円、1節報酬と10節需用費です。

2款保険給付費、1項療養諸費、1目一般被保険者療養給付費、予算現額34億5千184万830円、支出済額34億5千152万5千886円、1枚はねていただきまして124ページ、125ページを御覧ください。18節負担金、補助及び交付金です。

2目退職被保険者等療養給付費、予算現額0円、支出済額はありません。18節負担金、補助及び交付金です。

3目一般被保険者療養費、予算現額4千753万3千777円、支出済額4千753万3千777円、18節負担金、補助及び交付金です。

4目退職被保険者等療養費、予算現額0円、支出済額はありません。18節負担金、補助及び交付金です。

5目審査支払手数料、予算現額1千40万5千158円、支出済額1千40万5千158円、12節委託料です。主な内容は、診療報酬明細の審査及び支払手数料です。

2項高額療養費、1目一般被保険者高額療養費、予算現額4億9千780万4千901円、支出済額4億9千780万4千901円、18節負担金、補助及び交付金です。

2目退職被保険者等高額療養費、予算現額0円、支出済額はありません。18節負担金、補助及び交付金です。

3目一般被保険者高額介護合算療養費、予算現額52万7千143円、支出済額52万7千143円、18節負担金、補助及び交付金です。

1枚はねていただきまして、126、127ページを御覧ください。

4目退職被保険者等高額介護合算療養費、予算現額0円、支出済額はありません。18節負担金、補助及び交付金です。

3項移送費、1目一般被保険者移送費、予算現額0円、支出済額はありません。18節負担金、補助及び交付金です。

2目退職被保険者等移送費、予算現額0円、支出済額はありません。18節負担金、補助及び交付金です。

4項出産育児諸費、1目出産育児一時金、予算現額1千957万2千240円、支出済額1千957万2千240円。18節負担金、補助及び交付金です。

2目支払手数料、予算現額9千240円、支出済額9千240円。12節委託料です。

5項葬祭諸費、1目葬祭費、予算現額285万円、支出済額285万円。18節負担金、補助及び交付金です。

6項傷病手当金、1目傷病手当金、予算現額126万3千352円、支出済額126万3千352円。18節負担金、補助及び交付金です。

3款国民健康保険事業費納付金、1項医療給付費、1目一般被保険者医療給付費、予算現額12億4千669万8千円、支出済額12億975万781円。18節負担金、補助及び交付金です。

2目退職被保険者医療給付費、予算現額45万9千円、支出済額45万8千675円。1枚はねていただきまして、128、129ページを御覧ください。

18節負担金、補助及び交付金です。

2項後期高齢者支援金、1目一般被保険者後期高齢者支援金、予算現額4億480万9千円、

支出済額3億9千792万3千478円。18節負担金、補助及び交付金です。

3項介護納付金、1目介護納付金、予算現額1億8千376万2千円、支出済額1億7千19万4千778円。18節負担金、補助及び交付金です。

1項医療給付費から3項介護納付金までの18節負担金、補助及び交付金は、国保財政運営の主体である愛知県に支払う事業費納付金です。

4款共同事業費拠出金、1項共同事業費拠出金、1目高額医療費共同事業医療費拠出金、予算現額1千円、支出済額はあります。18節負担金、補助及び交付金です。

2目保険財政共同安定化事業拠出金、予算現額1千円、支出済額はあります。18節負担金、補助及び交付金です。

5款財政安定化基金拠出金、1項財政安定化基金拠出金、1目財政安定化基金拠出金、予算現額1千円、支出済額はあります。18節負担金、補助及び交付金です。

6款保健事業費、1項特定健康診査等事業費、1目特定健康診査等事業費、予算現額4千854万6千円、支出済額3千405万2千966円。10節需用費から12節委託料までです。主な内容は、国民健康保険で実施している特定健診に関するものです。

2項保健事業費。1枚はねていただきまして130、131ページを御覧ください。

1目疾病予防費、予算現額804万5千円、支出済額549万3千718円、7節報償費から18節負担金、補助及び交付金までです。主な内容は、人間ドック受診費補助やジェネリック差額通知など、疾病予防に関するものです。

7款基金積立金、1項基金積立金、1目財政調整基金積立金、予算現額1千円、支出済額1円、24節積立金です。

8款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、1目一般被保険者保険税還付金、予算現額600万円、支出済額521万1千500円、22節償還金、利子及び割引料です。国民健康保険税、過年度分の還付金です。

2目退職被保険者等保険税還付金、予算現額10万円、支出済額はあります。22節償還金、利子及び割引料です。

3目一般被保険者還付加算金、予算現額10万円、支出済額はあります。22節償還金、利子及び割引料です。

4目退職被保険者等還付加算金、予算現額1千円、支出済額はあります。22節償還金、利子及び割引料です。

5目償還金、予算現額3万2千円、支出済額7千円。22節償還金、利子及び割引料です。

2目繰出金、1目一般会計繰出金、予算現額7千844万円、支出済額7千843万9千339円、27節繰出金で、一般会計への繰出金です。

1枚はねていただきまして132、133ページを御覧ください。

9款予備費、1項予備費、1目予備費、予算現額1千668万2千359円、支出済額はありません。

支出済合計は、59億9千597万945円です。

歳出の説明は、以上でございます。御審議のほど、よろしくお願いいたします。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは、質疑に入ります。

質疑のある方の挙手を求めます。

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

国民健康保険について、何点かお伺いさせていただきたいと思います。青い本の380ページ、381ページのところからお聞きしたいと思います。

国保税の徴収に関してお伺いさせていただきますけれども、令和2年度の徴収率92.92%、これ令和3年度が載ってますけれども92.93%、令和4年度が92.62%と、徴収率が上がった年もあれば、令和4年度に関しては若干0.31%下がっているということで、こちらのところに記されてます。減っているのは、どういった状況で徴収率が0.31%減ったのか、お聞かせいただけますでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

辻総務部次長兼収納課長。

総務部次長兼収納課長（辻 清岳君）

収納課長の辻でございます。

委員おっしゃるとおり0.31%、対前年度比で収納率が下回ったということで、これは調定金額が、現年度分が約13億円ありますので、金額にしますと、およそ400万円程度ということになるかと思います。

所得があるにもかかわらず、申告をしていなかったという方に対しましては、税務署から調査

が入りまして、長い方ですと、過去5年間分ですとか7年度分という方も、人によってはいるんですけども、それだけ遡って、過去の所得を申告をされる方がいらっしゃいます。

その申告をされますと、国民健康保険税の所得割の部分にも反映がされるということで、長い方で7年間分の保険税を一度に、今回で言えば令和4年度で納付をしなくてはならないと。ただ、今となつては、もうそれを納付するだけの資力が手元にはないということが大きく影響しているかなと考えております。

特に、令和4年度におきましては、6名の方で、その税額が約700万円ほどということで、一人当たりの税額が高額になるというケースがございまして、その方々から徴収することに変苦慮したということが一因になっていると考えております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

ありがとうございます。大変よく分かりました、ありがとうございます。

税務調査が入ったという背景もあって、少しずつ徴収率が上がってたんですけども、そういったこともケースも考えられるということで理解いたしましたので、ありがとうございます。

あとですね、本市にとって92.62%ということで徴収率、令和4年度になりましたけれども、これは愛知県の中ではどれぐらい、今、徴収率としては何番目ぐらいの位置にあるんでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

辻総務部次長兼収納課長。

総務部次長兼収納課長（辻 清岳君）

こちら愛知県下38市の中での順位ということになります。本市は、現年課税分は34位、滞納繰越分は19位、現年分と滞納分を合わせた合計では28位という結果でございました。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

数で見てもはいけませんけれども、38位中34位というのは、後ろから数えたほうが早いかなというのが正直、そういう印象を受けましたけれども、一応、皆さん、税の公平性から言って、払ってみえる方も多くいらっしゃる中で、徴収率も上げていかないともちろんいけないと思うんですけども、こういった徴収率の目標とかというのは、実際には具体的に掲げられて設定をされているものなんでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

辻総務部次長兼収納課長。

総務部次長兼収納課長（辻 清岳君）

徴収率の目標は、予算編成を行うときに前年度の実績、予算編成するのが秋になりますもんですから、実際は前々年度になってしまうとは思いますが、前回のその実績値プラス0.1%、こちら現年度分になるんですけど、これを目標に予算を設定しまして、それを目標に徴収業務を行っているところでございます。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

実際に令和4年度とかは何%とかという目標は、あったんでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

辻総務部次長兼収納課長。

総務部次長兼収納課長（辻 清岳君）

令和3年度の決算が92.62%でしたので、予算としては92.7%ということになっております。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

分かりました、ありがとうございます。

徴収率の方は分かりました。あと、滞納繰越分のところで、26.35%徴収率ということで

上がってます。昨年度に関しては22.88%ということで、こちらの徴収率は3.47%上昇したというふうに見て取れますけれども、この審査の意見書とかを読ませていただいた中で、相当、徴収にしっかり対応していただいたんだということがよく分かりました。結構、徴収率が上がったと思いますけれども、具体的にどのような徴収方法でされたんでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

辻総務部次長兼収納課長。

総務部次長兼収納課長（辻 清岳君）

まず、すみません、先ほどの答弁でちょっと私、間違えてしまいまして、訂正をさせていただきたいです。

令和4年度の予算を立てるときの目標の収納率を92.7%と申し上げましたが、令和2年度の決算が92.92%でしたので、それに0.1%を足して「93%」ということで訂正をさせていただきたいと思います。申し訳ございませんでした。

それで、今の質問の滞納繰越分の徴収についてなんですけど、現年と滞納もそこまで大差はないんですけど、普段の業務としましては、催告書ですとか差し押さえ予告書の文書の発送ですね、それから日頃、納税折衝ですとか分納者の管理などを行いながら、毎週月曜日には、時間外に夜間の電話催告ですとか、あとは毎月ではないんですけど、休日に滞納者の自宅を訪問して、納税折衝を行うなどの業務をしております。

そして、文書催告をしても反応がないですとか訪問しても会えない、また分納の約束をしても履行をしていただけない、いわゆる納税意欲に欠けた方、そんな滞納者の方々につきましては、財産調査を行った上、預貯金や生命保険など財産の差押えというのを行っております。滞納繰越分の徴収率が今回、上がっておりますのは、その辺りの差押えによる成果が大きいものであるというふうに考えております。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

休日訪問していただいたり夜間に電話していただいたり、本当にこつこつの努力がこういった徴収率に光明につながったと思います。現場の方は大変、御苦勞があったかと思いますが、

やはり払ってみえる方はきちっと払ってみえますし、滞納されてる分の徴収ということですので、これからも、大変御苦勞のある現場だと思えますけれども、引き続き徴収率のアップのためによりしくお願いしたいと思います。

すみません、続けていいですかね、ちょっと何点かお聞きしたいんですけども、284ページと285ページ、青いほうの国民健康保険の事業の内容についてお聞かせいただきたいことがあります。

まず、出産育児一時金で、令和4年度に関しては47件の国保利用の方で。

384ページと385ページです。すみません。失礼しました。

出産育児一時金で、47件の申請があったということですがけれども、市全体としてこういう国保の件ですがけれども、年間どれくらいの方が出産をされているのかと、また、出生率、依然として高い数値だと思えますけれども、出生率を教えてくださいと思います。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

浅野保険年金課長。

保険年金課長（浅野 英樹君）

まず出産のほうなんですけれども、過去、昨年が47名、その前、令和3年度が37名、令和2年度が56名、令和元年度が69名、平成30年度が59名、おおよそ大体50名から60名ぐらいを国保のほうでは見込んでおります。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

石田市民環境部長。

市民環境部長（石田 隆君）

過去の出産数でよろしいでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

はい、年間の。令和4年度で結構です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

石田市民環境部長。

市民環境部長（石田 隆君）

過去の出産数でよろしいでしょうか。

住民基本台帳のちょっと数字とは異なるかも知れませんが、ごめんなさい。ちょっと参考ですね、出生率の話がございましたので、出生率につきましては、人口動態調査による出生数を言うんですが、令和4年につきましては出生数が617人、ちなみに、令和3年が683人、令和2年が732人ということで、減少傾向にあるということでございます。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

あと出生率というのはわかりますか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

石田市民環境部長。

市民環境部長（石田 隆君）

市民環境部長の石田です。令和4年につきましては、県内2位で出生率が9.2%（パーミル）でございます。令和3年につきましては、県内1位で10.1%（パーミル）、令和2年につきましては、1位で10.5%（パーミル）の状況になっております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

依然として高い出生率を誇っていますので、引き続きたくさんお子さんが産まれるような政策をお願いしたいなと思います。

あと、同じく385ページの高額療養費のところ、昨年、令和3年に関しては、8千70件ほど療養費の申請があったと思います。今年度が8千839件ということで、高額療養費が、若干昨年度よりも増えていますが、これはこういった背景があるのか、分かれば教えていただければと思います。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

浅野保険年金課長。

保険年金課長（浅野 英樹君）

保険年金課の浅野でございます。

高額療養費に関しましては、個別の情報は得てはおりませんが、感覚的には、コロナが明けて、コロナ病床が減ったことによる入院患者の増というふうに見ております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

ありがとうございます。

コロナでなかなか入院できなかった方が、ちょっと落ち着いて入院をされるケースも増えてきたということで、よろしいんですかね、理解すれば。

保険年金課長（浅野 英樹君）

はい。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

あともう一点、最後ですけれども、この特定健康診査のところで、結構な人数の方が受けてみえると思うんです。給付金も、この384ページのところでは、件数的には減ってますけれども、事業費としては増えているという現状もあって、こういった医療費の給付金が増えていて、医療費を使わない、健康でいつまでも病院にあまりかからないというのは、すごく理想ですし、こういった検診によって早期発見・早期治療につながると思いますけれども、こういった検診についてお聞かせいただきたいと思います。

コロナ禍でなかなか健康診断も控えてみえたところもあると思いますし、先日の一般質問でもこういったことを質問されておりました。こういう検診について、ちょっとコロナも収まり、こういった活動も健康診断も少しずつ増えてきたと思いますけれども、本市としての啓発、こういったことをしているのか、また、今年度こういったことを取り組みますというようなことが分かれば、教えていただければと思います。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

浅野保険年金課長。

保険年金課長（浅野 英樹君）

保険年金課の浅野でございます。

特定健康診断につきましては、議案質疑でお答えさせていただいたとおり、納付書とか広報等で啓発させていただいているとともに、清須市は、特定健康診査につきまして自己負担額をいち早く0円にして、皆さんに受けていただくように啓発しております。

そのほかには、地域の事業所等と協力して、「OTOKUDA信長クーポン」をやっております。少しでも受けていただけるように、保険年金課としても頑張っております。

以上でございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

たくさんの方に使っていただけるように、周知を、広報とかホームページとか市から来る公式のLINEとか、そういったことで引き続き周知徹底をお願いして、要望させていただきます。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

ほかに質疑のある方。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

これで質疑を終了し、認定第2号 令和4年度清須市国民年金保険特別会計決算認定についての採決を行います。

原案に賛成の方の挙手をお願いします。

< 挙 手 全 員 >

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

全員賛成でございます。

よって、認定第2号 令和4年度清須市国民保険保険特別会計決算認定については、原案のとおり認定すべきものと決しました。

ここで、お昼の休憩に入ります。

では、13時30分までといたします。よろしく申し上げます。

(時に午前11時50分 休憩)

(時に午後 1時30分 再開)

福祉常任委員会委員長 (山内 徳彦君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、認定第4号 令和4年度清須市後期高齢者医療特別会計決算認定について、歳入、歳出、続けて説明をお願いします。

浅野保険年金課長。

保険年金課長 (浅野 英樹君)

保険年金課長の浅野でございます。

認定第4号 令和4年度清須市後期高齢者医療特別会計決算認定について、御説明いたします。

令和4年度清須市歳入歳出決算書164ページ、165ページを御覧ください。

歳入です。

1 款後期高齢者医療保険料、1 項後期高齢者医療保険料、1 目特別徴収保険料、予算現額4億5千948万1千円、収入済額4億2千705万3千200円、収入未済額マイナス34万1千600円、1 節現年度分です。収入済額のうち、過誤納金還付未済額は34万1千600円です。

2 目普通徴収保険料、予算現額3億8千854万6千円、収入済額4億1千137万9千900円、不納欠損額173万8千300円、収入未済額815万6千500円。1 節現年度分と2 節滞納繰越分です。収入済額のうち、過誤納金還付未済額は、5万9千100円です。現年度分の徴収率は、特別徴収と普通徴収合わせまして99.35%、滞納繰越分の徴収率は、40.78%となりました。

2 款繰入金、1 項他会計繰入金、1 目一般会計繰入金、予算現額7億6千752万5千円、収入済額7億6千620万7千343円、1 節職員給与費繰入金から4 節療養給付費繰入金までです。

3 款繰越金、1 項繰越金、1 目繰越金、予算現額3千39万4千円、収入済額3千39万3千672円、1 節繰越金です。

4 款諸収入、1 項延滞金、加算金及び過料、1 目延滞金、予算現額1千円、収入済額3万9千500円、1 節延滞金です。

2 項償還金及び還付加算金、1 目保険料還付金、予算現額70万5千円、収入済額8万4千500円、1 節保険料還付金です。

2目還付加算金、予算現額1万円、収入済額はあります。1節還付加算金です。

3項雑入、1目雑入、予算現額1千900万7千円、収入済額1千859万4千126円、1節雑入です。主な内容は、前年度の療養給付費負担金の過年度精算金です。

収入済額合計は、16億5千375万2千241円です。

歳入の説明は、以上でございます。

1枚はねていただきまして166ページ、167ページを御覧ください。

歳出です。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費、予算現額1千748万1千円、支出済額1千325万3千433円、1節報酬から12節委託料までです。

2項徴収費、1目徴収費、予算現額658万4千円、支出済額549万9千912円、10節需用費から13節使用料及び賃借料までです。

2款後期高齢者医療広域連合納付金、1項後期高齢者医療広域連合納付金、1目後期高齢者医療広域連合納付金、予算現額15億9千655万円、支出済額15億5千869万3千528円、18節負担金、補助及び交付金です。

3款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、1目保険料還付金、予算現額71万6千円、支出済額8万6千700円、22節償還金、利子及び割引料です。内容は、被保険者への過年度分保険料還付金に関するものです。

2項繰出金、1目一般会計繰出金、予算現額4千333万8千円、支出済額4千333万7千318円。27節繰出金です。

1枚はねていただきまして、168、169ページを御覧ください。

4款予備費、1項予備費、1目予備費、予算現額100万円、支出済額はあります。

支出済額合計は、16億2千87万891円です。

歳出の説明は、以上でございます。御審議のほど、よろしくお願いいたします。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは、質疑に入ります。

質疑のある方の挙手を求めます。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

これで質疑を終了し、認定第4号 令和4年度清須市後期高齢者医療特別会計決算認定について

での採決を行います。

原案に賛成の方の挙手をお願いします。

< 挙 手 全 員 >

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

全員賛成でございます。

よって、認定第4号 令和4年度清須市後期高齢者医療特別会計決算認定については、原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議案第44号 清須市印鑑条例の一部を改正する条例案について、説明をお願いします。
藏城市民課長。

市民課長（藏城 浩司君）

市民課長の藏城です。

議案第44号 清須市印鑑条例の一部を改正する条例案について、説明をいたします。

市長提出案件37ページをお願いいたします。

議案第44号 清須市印鑑条例の一部を改正する条例案

上記の議案を提出する。

令和5年8月30日提出 清須市長 永田純夫。

提案理由です。

この案を提出するのは、電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴い、多機能端末機による印鑑登録証明書の交付について、利用者証明用電子証明書を記録した電磁的記録媒体が組み込まれた移動端末設備を使用する申請方法を追加する必要があるからです。

1枚はねていただきまして、38ページをお願いいたします。

清須市印鑑条例の一部を改正する条例案

清須市印鑑条例の一部を改正する条例

清須市印鑑条例の一部を次のように改正する。

主な改正内容を御説明いたします。

緑色の参考資料①、説明資料の27ページを併せてお願いします。

上から3つ目の丸印を御覧ください。

今回の印鑑条例の一部改正は、コンビニエンスストア等に設置されております多機能端末機、

いわゆるマルチコピー機により、印鑑登録証明書の交付申請を行う際に必要となります利用者用電子証明書について、これまでマイナンバーカードにのみこの電子証明書が記録されていたものを、電磁的記録媒体が組み込まれた移動端末設備、いわゆるスマートフォンへも電子証明書の搭載が可能となったことに伴いまして、申請方法に新たな規定を加えるものでございます。

市長提出議案等の38ページにお戻りください。

清須市印鑑条例第12条第3項の条文に第1号と第2号を設け、第1号にはマイナンバーカードを使用するこれまでの申請方法を掲げ、第2号に新たにスマートフォンを使用する申請方法を追加いたします。

附則になります。

令和5年5月11日より、一部のスマートフォンへの利用者用電子証明書の搭載が可能となっておりますが、コンビニエンスストア等で証明書の発行を行います多機能端末機側の改修が完了していないため、スマートフォンに記録された利用者用電子証明書では、現時点で交付申請ができません。年内中の申請受付開始に向けて、システム改修が行われており、今後、改修が完了し、準備が整った段階で交付申請受付開始日を決定するため、施行期日につきましては、別途、規則で定めることとしております。

説明は、以上でございます。御審議のほど、よろしく願いいたします。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは、質疑に入ります。

質疑のある方の挙手を求めます。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

これで質疑を終了し、議案第44号 清須市印鑑条例の一部を改正する条例案について、採決を行います。

原案に賛成の方の挙手をお願いします。

< 挙 手 全 員 >

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

全員賛成でございます。

よって議案第44号 清須市印鑑条例の一部を改正する条例案については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第46号 令和5年度清須市一般会計補正予算（第5号）案の所管分について、説明をお願いします。

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦です。

議案第46号 令和5年度清須市一般会計補正予算（第5号）案のうち、市民環境部所管分について、歳入、歳出一括で御説明させていただきます。

令和5年度一般会計特別会計補正予算書及び説明書の8ページ、9ページを御覧ください。

はじめに、歳入でございます。

5段目、16款県支出金、2項県補助金、5目商工費県補助金、補正額124万9千円の増額、1節商工費補助金です。この後、歳出で説明させていただきます「きよすイルミ2023」開催期間中の清洲城及びふるさとのやかた夜間営業等に要します人件費に充当する特定財源の増額でございます。

歳入につきましては、以上でございます。

続きまして、歳出です。

2枚はねていただきまして、12、13ページを御覧ください。

3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、補正額2千2万1千円の増額、市民環境部所管分につきましては、27節繰出金の国民健康保険特別会計繰出金1千599万2千円の増額です。システム改修費に充てる事務費と県事業納付金の増額分でございます。

1枚はねていただきまして14、15ページを御覧ください。

7款商工費、1項商工費、3目観光費、補正額1億6千742万2千円の増額、10節需用費から16節公有財産購入費でございます。内容としましては、「きよすイルミ2023」開催期間中の清洲城及び清洲ふるさとのやかた夜間営業等に際しまして、必要となる人件費に要する観光誘客促進費及び清洲公園駐車場西側現況農地の購入をはじめ、既設駐車場や清洲古城跡公園を含めた将来図をお示しする基本検討などに要する清洲公園駐車場整備費の増額分でございます。

説明は、以上でございます。御審議のほど、よろしく申し上げます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは、質疑に入ります。

質疑のある方の挙手を求めます。

小崎委員。

小崎 進一委員

小崎です。

観光費の公有財産購入費のところ、質問させていただきます。

今年4月の全協で、イベント開催時に駐車場の整備ということ理由で、清洲公園の駐車場拡張に向け、地権者の交渉を進めていると説明を受け、今回、公有財産で1億5千万円が計上しされているが、こんなに早く地権者交渉がまとまると思っていなかったが、一体、地権者は今現況、何人、みえて、筆数は何筆あるのでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

沢田企業誘致課長。

企業誘致課長（沢田 茂君）

企業誘致課の沢田です。

地権者の数は今のところ43名で、筆数といたしましては7筆です。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

小崎委員。

小崎 進一委員

小崎です。

今回、補正要求をしている土地の購入は7筆全てなのか、それとも一部なのか、地権者が異常に多いと思うのは何故ですか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

沢田企業誘致課長。

企業誘致課長（沢田 茂君）

企業誘致課の沢田です。7筆分全て購入予定です。

あと地権者が多い理由といたしましては、7筆の敷地のうち2筆が、60年近く長期間にわたって相続登記がされておりませんので、いわゆるねずみ算式に相続人が増えてしまっていることが要因と考えられます。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

小崎委員。

小崎 進一委員

これだけ短期間で43人の地権者が、市へ土地を売ると言ってみえるのでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

沢田企業誘致課長。

企業誘致課長（沢田 茂君）

企業誘致課の沢田です。

43名の地権者に対して交渉を進めたところ、全ての地権者の方から、土地を売ることについて承諾はいただいております。

ただ、一部の地権者について、遺産分割協議を進めている案件もございまして、遺産分割協議が長期にわたるなど、不測の事態が生じるリスクもございしますが、用地買収が確実に行われるように努めてまいりたいと考えております。

以上です。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

小崎委員。

小崎 進一委員

全ての土地が購入できなかった場合というのは、どうなるのでしょうか。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

沢田企業誘致課長。

企業誘致課長（沢田 茂君）

企業誘致課の沢田です。

基本的に全ての土地を購入した上で、駐車場を整備する考えではございますが、地権者が死亡するなど、不測の事態が生じることもございますので、状況によりまして、一時的に借地するなどして、駐車場を整備する場合も想定しております。

以上です。

小崎 進一委員

分かりました。ありがとうございます。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

これで、質疑を終了します。

次に、議案第47号 令和5年度清須市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案について、説明をお願いします。

浅野保険年金課長。

保険年金課長（浅野 英樹君）

保険年金課長の浅野でございます。議案第47号 令和5年度清須市国民健康保険特別会計補正予算案について、御説明いたします。

令和5年度一般会計特別会計補正予算書及び説明書の26、27ページを御覧ください。

はじめに、歳入でございます。

4款繰入金、1項他会計繰入金、1目一般会計繰入金、補正額1千599万2千円の増額、1節職員給与費等繰入金と6節その他繰入金です。

5款繰越金、1項繰越金、1目繰越金、補正額9千982万7千円の増額、1節繰越金で、令和4年度国民健康保険特別会計の精算に伴う繰越金です。

歳入につきましては、以上でございます。

1枚はねていただき、28、29ページを御覧ください。

歳出でございます。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費、補正額396万円の増額、12節委託料です。産前・産後、保険税の減免に対応するシステム改修費でございます。

3款国民健康保険事業費納付金、1項医療給付費、1目一般被保険者医療給付費、補正額2千270万6千円の増額、18節負担金、補助及び交付金です。

2項後期高齢者支援金、1目一般被保険者後期高齢者支援金、補正額473万9千円の減額、18節負担金、補助及び交付金です。

3項介護納付金、1目介護納付金、補正額593万5千円の減額、18節負担金、補助及び交付金です。国保事業費納付金確定係数の増減額に伴う補正です。

6款諸支出金、2項繰出金、1目一般会計繰出金、補正額9千982万7千円の増額で、令和4年度国民健康保険特別会計の精算に伴う一般会計への繰出金です。

説明は、以上でございます。御審議のほど、よろしく願いいたします。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは、質疑に入ります。

質疑のある方の挙手を求めます。

(「なし」の声あり)

福祉常任委員会委員長 (山内 徳彦君)

これで質疑を終了し、議案第47号 令和5年度清須市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案について、採決を行います。

原案に賛成の方の挙手をお願いします。

< 挙 手 全 員 >

福祉常任委員会委員長 (山内 徳彦君)

全員賛成でございます。

よって議案第47号 令和5年度清須市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第49号 令和5年度清須市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案について説明をお願いします。

浅野保険年金課長。

保険年金課長 (浅野 英樹君)

保険年金課長の浅野でございます。

議案第49号 令和5年度清須市後期高齢者医療特別会計補正予算案について、御説明いたします。

令和5年度一般会計特別会計補正予算書及び説明書の50ページ、51ページを御覧ください。はじめに、3款繰越金、1項繰越金、1目繰越金、補正額3千288万1千円の増額、1節繰越金で、令和4年度の後期高齢者医療特別会計の精算に伴う繰越金です。

歳入につきましては、以上でございます。

1枚はねていただき、52、53ページをお願いいたします。

歳出でございます。

2款後期高齢者医療広域連合納付金、1項後期高齢者医療広域連合納付金、1目後期高齢者医療広域連合納付金、補正額2千288万円の増額、18節負担金、補助及び交付金で、令和4年度の後期高齢者医療保険料等負担金の精算に係る負担金と、療養給付費負担金確定に伴う負担金でございます。

3款諸支出金、2項繰出金、1目一般会計繰出金、補正額1千万1千円の増額、27節繰出金で、令和4年度後期高齢者医療特別会計の精算に伴う一般会計への繰出金でございます。

説明は、以上でございます。御審議のほど、よろしく願いいたします。

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

それでは、質疑に入ります。

質疑のある方の挙手を求めます。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

これで質疑を終了し、議案第49号 令和5年度清須市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案について、採決を行います。

原案に賛成の方の挙手をお願いします。

< 挙 手 全 員 >

福祉常任委員会委員長（山内 徳彦君）

全員賛成でございます。

よって議案第49号 令和5年度清須市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、福祉常任委員会に付託された市民環境部所管の全議案等についての審査は、終了しました。

なお、健康福祉部所管につきましては、12日火曜日の午前9時30分から審査します。

これをもちまして、本日は散会します。

早朝よりお疲れさまでございました。

（ 時に午後 1時51分 散会 ）

清須市議会委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

令和5年9月8日

福祉常任委員会委員長 山 内 徳 彦